

真和館だより 第1号

風の彩り



真和館 施設長
藤本 和彦

真和館だより「風の彩り」の発行にあたって

救護施設真和館の開設については、平成15年の初夏に、熊本県の当時の担当課である生活保護・援護課に開設を打診したことから始まりました。その後、平成15年12月に設立準備会を立ち上げ、平成17年10月7日に熊本県から社会福祉法人致知会の法人設立認可をいただくことができました。

平成18年4月28日に熊本県から救護施設真和館の施設認可をいただき、その日から早速入所いただくことになりました。したがって、施設開設から2年が過ぎました。この間、日々の入所の処遇に追われながらも、入所者の処遇の向上・充実のため様々な取り組みをしてきたところです。

お蔭様で、何とか、まずまずの処遇ができるまで歩むことができたことを確信できるようになりました。そこで、平成20年度は、設立当初から目標にしていた「3年で1人前の施設運営へ」というスローガンの下、「丁寧で、確実な質の良いサービス」を目指し頑張っていきたいと思っています。

このような折に、かねてから課題となっておりました真和館の広報誌を発刊することになりました。

ご承知のとおり真和館が立地する阿蘇郡西原村は、阿蘇外輪山の裾野の大自然の中の人情味豊かな村であり、阿蘇熊本空港に近く、都市化が進み始めた元気な町という2つの顔を持っています。

また、阿蘇の火山灰の土地にできる美味しい「からいも」の里であり、反面、熊本テクノ・ポリスセンターのすぐ近くのため、先端技術を有する工場も多数立地しています。

ところで、熊本市方面からの南阿蘇への入り口である俵山トンネルの山の上には、電源開発(J-POWER)の風力発電の大きな風車が立ち並んでいるように、風の強い「風の里」でもあります。そこで、この広報誌名を真和館から新しい福祉の風を送りたいという職員一同の気持ちを込めて「風の彩り」とさせていただきました。

この「風の彩り」が真和館での生活や新しい福祉の取り組みを伝える広報誌として、みなさまに可愛がっていただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、開設準備の3年・開設後の2年、この間、県・西原村・鳥子地区の皆様を始め、多くの皆様方に温かいご支援とご協力いただきました。職員一同このご恩を肝に銘じ、仕事をとおり、真和館の社会的使命を立派に果たして行きたいと思っていますので、変わらぬご支援をお願いします。



真和館 概要



法人名:致知会
 施設名:真和館
 所在地:熊本県阿蘇郡西原村鳥子3072番地
 定員:50名



<真和館の願い>

救護施設真和館はさまざまな理由で他の制度や他の施設で対応できない方が安心して暮らせる施設であり、また、人生行路につまづいたり、挫折した人にとっては、旅人が砂漠のオアシスで疲れを癒し新たな旅に出發するように、人生に再チャレンジできるような支援ができる施設で有りたいと願っています。

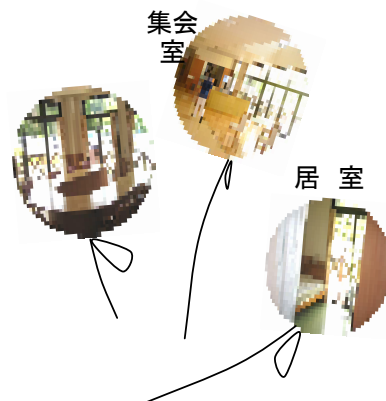
真和館入所者 障害区分状況

H20.4.1現在

	身体障害			精神障害		知的障害	重複障害	生活障害				合計	
	脳出血後遺症	視力障害	内部障害	統合失調症	その他の精神障害			高齢認知	アルコール依存症	手帳を持たない精神障害	その他	(内、アルコール依存症)	
男	5	0	1	4	14	1	8	1	1	1	2	38	19
女	0	1	0	5	3	0	1	1	0	0	1	12	2
計	5	1	1	9	17	1	9	2	1	1	3	50	21

年齢別入所者状況

	31-40	41-50	51-60	61-64	65-70	71-80	81-	合計	平均年齢
男	1	0	11	14	8	4	0	38	61.5
女	0	0	5	1	3	2	1	12	64.5
計	1	0	16	15	11	6	1	50	62.2



平成20年度 年間行事予定

4月	春のスポーツ大会 花見	8月	夏のキャンプ ふれあい交流会	12月	文化祭 餅つき
5月	春の日帰り旅行 熊救協スポーツ交流会	9月	心みがきの講演会	1月	初詣 心みがきの講演会
6月	のど自慢大会	10月	秋のスポーツ大会	2月	カラオケ大会 還暦祝い
7月	心みがきの講演会	11月	秋の日帰り旅行 心みがきの講演会	3月	冬の旅行

毎月	誕生会 対話集会 今月の花見
----	----------------------



彼岸寒 馬も舌巻く ヤギレース

～ミルク牧場にて～
田中 進

真和館 クラブ紹介

一坪農園クラブ

世界一おいしい野菜



生きることは
自分の花を咲かせること
風雪に耐え
寒暑に耐え
だれのものでもない
自分の花を咲かせよう
坂村真民 一日一言より

先月開園した一坪農園もすでに発芽が見られ始め、皆さんの作物を育てる使命感も野菜の成長と共に膨らんでいる今日この頃、思えば「普段の生活では味わえない日々の積み重ねによる達成感を感じることで、普段の生活も楽しんでもらおう！」をテーマに計画された一坪農園。開園当初は、空き地で、竹の根が張り巡っており、とても野菜が育つ状況ではありませんでした。それをクラブ員の手で根を掘り返し、引き抜き、また掘り返しと、少しずつ畑を作っていったこともあり、この畑で育つ野菜には皆さんの特段の思いが込められていることと思います。

ただ食べることをのみに楽しみにしている方も数名おられますが(!?)、それぞれの目的を胸に、毎日草取り、種まき、追肥と、職員も共に汗をかいて行きたいと思っています。



歌 お う 会

真和館の大スター ここに集結☆

月1回、歌おう会をカラオケボックスにて行っています。
日頃のストレスをこぶしを込め、踊りあり、笑いありとにぎやかをモットーに楽しんでいます!!

ペン習字の会

目指せ! 師範!!!

書道教室と書道通信教育の
日本習字
www.nihon-shuji.or.jp
財団法人日本習字教育財団

平成19年10月に日本習字真和館支部を発足しました。
現在、20名の方が毎朝練習をしています。集中力を高め、日々の精神安定に大いに役立っています。

作業訓練

袋貼り作業



就労をするに当たり継続する力を養うために、熊延観光の袋貼り作業に5~6名の方が従事されています。
一日の作業時間は、各人の希望に応じ、3~6時間の範囲となっています。
ただ、現在は就労をめざす作業訓練というよりは、本人の精神安定のための作業訓練となっています。

調理訓練



明るく朗らかな栄養士と居宅に戻られる方を対象に調理訓練を行っています。

朝食メニューや味噌汁、卵焼き、野菜炒めやリクエストメニューに応じて楽しんで取り組んでおり、いつも匂いに誘われ続々と見物者が集まり賑やかな試食会になっています。

特に評判が良かったメニューは、カレー!! 企業秘密の隠し味と、調理訓練メンバーの愛情を入れ、「おいしくな~れ」と煮込みました。

真和館文化祭では、真和館オリジナル「いきなり団子」をみなさんに振舞いました。

今年もまた、とびっきり美味しい「いきなり団子」を作る予定です♪

断酒の取組み



<断酒の誓>

- 一、私たちは酒に対して無力であり、自分ひとりの力だけでは、どうにもならないことを認めます。
- 一、私たちは断酒例会に出席し、自分を素直に語ります。
- 一、私たちは酒害体験を掘り起こし、過去の過ちを素直に認めます。
- 一、私たちは自分を改革する努力をし、新しい人生を創ります。
- 一、私たちは家族はもとより、迷惑をかけた人たちに償いをします。
- 一、私たちは断酒の喜びを、酒害に悩む人たちに伝えます。

入れています。今まで山あり谷ありで何とかこまで続けてきました。今後も断酒に力を入れていきます！

当初、断酒会は「木曜学習会」として、平成十九年六月から五、六名の参加者でスタートしました。現在は十名程参加されています。

入所者の中から「我々は断酒に誇りを持って取り組んでいる」という発言もあり、平成二十年一月から「真和館断酒会」と名を改めて活動をしています。会では、アルコールに対する体験談を話し合ったり、テキストを読んだりしています。

【断酒の誓い】
一日の始まりのけじめをつける。
【真和館断酒会】
断酒に対する意思の継続を図る。

真和館には、アルコール依存症の方が二十二名と半数近くおられます。そこで、真和館では、毎朝「断酒の誓い」を斉唱し、週に一度「真和館断酒会」を行っています。

平成19年度 決算報告

貸借対照表

平成20年3月31日現在

法人合計

資産の部		負債の部	
科目	当年度末	科目	当年度末
流動資産	56,746,240	流動負債	7,246,099
固定資産	309,670,288	固定負債	65,457,984
		負債の部合計	72,704,083
		純資産の部	
		基本金	58,351,175
		国庫補助均等特別積立金	207,220,177
		次期繰越活動収支差額	28,141,093
		次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	28,141,093 21,505,756
		純資産の部合計	293,712,445
資産の部合計	366,416,528	負債及び純資産の部合計	366,416,528

事業活動収支計算書

(自)平成19年4月1日 (至)平成20年3月31日

法人合計

勘定科目	決算
事業活動収入計	153,563,665
事業活動支出計	131,688,014
事業活動収支差額	21,875,651
事業活動外収入計	253,815
事業活動外支出計	1,351,100
事業活動外収支差額	△ 1,097,285
経常収支差額	20,778,366
特別収入計	5,677,390
特別支出計	4,950,000
特別収支差額	727,390
当期活動収支差額	21,505,756
前期繰越活動収支差額	6,635,337
当期末繰越活動収支差額	28,141,093
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動収支差額	28,141,093

4月11日、ぽかぽか陽気の中、南阿蘇の一心行の大桜と阿蘇神社へ29名の入所者さんとお花見に行ってきました。

満開はやや過ぎていましたが、樹齢470年程の大桜に皆さんから大きな溜息がもれ、桜と菜の花の美しいコントラストに俳句を詠む方、露店の焼き鳥の匂いに誘われ、桜どころではない方、桜の前でポーズを決める方・・・etc

思い思いにお花見を楽しまれていました。

花見

大桜をバックに
男性は、よりハンサムに
女性は、より美しく

ハイ！！チーズ！！



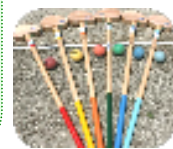
スポーツ交流会

5月15日に荒木観光ホテルで行われた熊救協施設交流会グランドゴルフ競技に真和館も参加しました。

初夏とはいえ、まだ5月だから・・・と、気候をあなどっていた真和館メンバーは、晴天の日差しにバテ気味。その頃真和館では、前日から井戸のポンプが故障し、断水となっていたため、職員は孤軍奮闘走り回り、こちらもバテ気味。なんだかんだと大変な一日でしたが、スポーツ大会において数名の方は入賞することもでき、さらにホテルの温泉もサービスで入らせていただき充実した一日だったと思います。



2年連続優勝した松本さん狙いをさだめて...



春の旅行

～選べる3コース～ 三井グリーンランドコース

6月4日、それまで降り続いていた雨が止み、久しぶりの晴れ間が顔をのぞかせた絶好の遊園地日和！入所者8名、引率職員2名の総勢10名で出発です！
遊園地では、絶叫マシーンで大声をはりあげた方、観覧車で素晴らしい眺めを堪能された方、花より団子で、アトラクションよりもアイスの方...
皆さん思い思いに遊園地を満喫され、帰る頃には満面の笑みを見せてくれました。良いストレス解消になったのではないのでしょうか。



猿回しコース・芝居見学コース

今回は、猿回し・ファームランドでの食事会、そして、芝居見学にも行きました。
猿回し・ファームランドコースでは、大いに笑い、大いに食し、大満足の旅でした。また、演劇コースは片岡演劇道場へと足を運びました。片岡長次郎、玄海竜二のご両人が主催しているだけあって、かなり見応えのあるショーでした。

運動不足になっていませんか？

過ごしやすい気候になってきました。最近、運動不足で体重が増加している方も多いのではないのでしょうか。日射病などには気をつけて、適度な運動を心掛けるようにしましょう。館内の散歩、歩こう会には、できるだけ参加しましょう。



やばっ…

医務室からのお知らせ

真和館名物 ～もちもち牛乳～

- (一人分)
- 牛乳 90cc
- 砂糖 7g
- くず粉 8g
- <蜜>
- 黒砂糖 3g
- きな粉 1.5g
- 水 適量



- ①鍋に牛乳、砂糖を入れ混ぜる
- ②①にくず粉を入れ、粘り気が出るまでしっかり混ぜる ※底が焦げないように気をつける
- ③黒砂糖に水を加え、火にかけ、とろみがつくまで溶かす。
- ④②を器にわけ冷蔵庫で冷やす。最後にきな粉と③をかけたら、出来上がり！！！！

からいも便り

新任職員紹介



介護スタッフ
米井 龍一(よねい りゅういち)

- 1 昭和19年10月8日(63歳)
- 2 人参！！！！
生でバリバリ食べます！
- 3 座右の銘
「ふりむくな！明日は明日の風が吹く」



事務員
長坂 香枝(ながさか よしえ)

- 1 昭和49年6月16日(34歳)
- 2 チョコレート
- 3 一日も早く皆様と仲良くなれたらと思っています。よろしくお願ひします。

編集後記

施設開所して2年がたち、バタバタしつつもやっと第1回の広報誌を発行することができました。今号は創刊号ではりきりすぎて枚数も多くなりましたが、次回からは内容を厳選し、真和館の明るい話題を提供できたらと思っています。ご意見・ご要望等も募集しておりますのでよろしくお願ひいたします。

<編集責任・広報委員>
江崎・富永・平畑・田浦・矢野

- 1 生年月日
- 2 好きな食べ物
- 3 一言

お誕生者の案内



7月	7日	石坂さん	10月	4日	飯干さん
	8日	本川さん		4日	園田(武)さん
	19日	東條さん		4日	藤岡さん
	24日	藤原さん		13日	谷さん
8月	6日	大海さん	11月	19日	田中さん
	18日	高崎さん		21日	安永さん
	26日	児玉さん		1日	雨森さん
9月	12日	芳川さん	12月	24日	河野(吉)さん
	20日	小田さん		25日	藁井さん
	28日	松本さん		4日	永江さん
				6日	西さん
				14日	橋本さん

ユータのぼやき



僕、育ち盛りのユータです。今、みんなと一緒に暮らせるように訓練所で訓練をしているよ。忘れないでね。

発行: 社会福祉法人 致知会

救護施設 真和館

〒861-2401 熊本県阿蘇郡西原村鳥子3072番地
TEL:(096)279-1121 FAX:(096)279-1122
E-mail:shinwakan@utopia.ocn.ne.jp
HP:http://www2.ocn.ne.jp/~titikai/index.html

※「風の彩り」に掲載されている写真等は、ご本人の了解を得ております。